

ケアサポートセンターようざん八幡がオープンします!

皆様こんにちは。

この度、11月1日より新規開設予定の「ケアサポートセンターようざん八幡」の管理者をさせて頂く事になりました堀口と申します。ここで簡単に私のプロフィールをお話させていただきます。

高崎市生まれ・市内の小学校～高校生活を謳歌した後、前橋市の福祉専門学校を卒業し、20歳からこの介護の分野でお仕事をさせて頂いています。

20代は現場中心で利用者様の身体介護を中心にお手伝いをさせて頂きながら、30代以降は介護支援専門員と現場の両立で、利用者様に必要な支援は何かを常に考えながら、気が付けばあっという間に40代に突入していました。

経験年数だけ見れば20年を超えてベテランと言われる域なのかもしれませんが、個人的には何年やっても「介護」は奥が深くまだまだ知らない事だらけな世界です。それでも、これだけ長く続けてこられたのは、自分とご縁を頂いた利用者様やそこに携わるご家族からの直接的な感謝の言葉やそれ以上の満面の笑み。それに尽きますね(^^)そこには、「やりがい」という言葉だけでは言い表せない感情が溢れています!ですので、介護という仕事は私にとっては「天職」なのかもしれません。

そんな私に新たな環境で新たな利用者様と関わる時間と機会を与えて頂き、とても有難い限りです。ケアサポートセンターようざん並棟で10年間培った経験を基に、過信せずお一人お一人に本当に必要な支援をさせて頂きながら、利用者様が望む在宅生活継続のお手伝いが出来ればと思います。

どうぞ、宜しくお願い致します。(堀口)

ケアサポートセンターようざん グループホームようざん倉賀野

今年も「ようざん認知症介護事例発表会」を開催させて頂きました。コロナ禍とのこともあり、出来る限りの感染対策などを講じて3日間に分け全34事業所が行いました。

事例の内容としましては、個別ケアの取り組みの事例や医療機関との連携の事例など様々な視点からの事例発表があり、他事業所の事例を聞くことで認知症ケアに対する考え方の幅が広がり、同法人内に勤めている私達のスキルアップにも繋がっています。実際に「他の事業所の取り組みに触れる機会がとても新鮮で勉強になった。」との意見が多数ありました。例年通り全34事例の中から選ばれた優秀事例10事例を収録しご家族様に見ていただこうと考えています。優秀事例の収録も9月中に行いました。みなさんにお届けするのはしばらく時間を頂きますがご期待頂ければと思います。(丸山)



ナーシングホームようざん



すっかり秋らしくなりました。秋といえば「読書の秋」「スポーツの秋」「食欲の秋」ですね。

ナーシングホームようざんでは、ランチレクリエーションで、豚汁・栗ご飯を利用者様と一緒に作りました。「ホッと」する味に仕上がりに、皆様美味しそうに召し上がっていました。

9月29日に99歳を迎えた「白寿」の利用者様がいらっしゃいます。



白寿は、百から一を引くと「白」になることに由来しています。中国から伝わったと言われている「還暦」や「古希」とは違い、白寿は日本発祥のお祝いです。職員一同心から「おめでとうございます」の言葉を贈らせていただきます。

これからも利用者様に寄り添っていきたく思います。(大久保)

暮らしのサポートようざん

こんにちは、暮らしのサポートの吉田です。「便利屋さんて何？」と聞かれる事があります。便利屋は頼れるご近所さん？便利屋のお仕事の基本は、日常生活の困りごとを助けてくれるということです。

日常の困りごとは多岐にわたりますよね。家具を移動したいのに動かないというのも困りごとです。障子のたてつけがわるい。鍵をなくしてしまった。忙しくてお部屋の掃除が出来ない。あるいはお買い物に行きたいけれども車がなくて行けない。ということもあるでしょう。こうしたことはまさに生活の中の困りごとですよね。今より何十年も昔だと、親子三世代と一緒に暮らしていたので、こうした困りごとは家族間で解決できました。家族ができなかったとしても、近所のおせっかい焼きのおじさんやおばさんが登場して手伝ってくれていましたよね。

こうした縦のつながり、横のつながりがあった時代は便利屋のお手伝いが必要なかったのですが、核世帯化がすすむ現在においては

誰も助けてくれず、誰も頼れないので便利屋さんが話題になるのです。便利屋さんのお仕事の基本は、日常生活の困りごとを助けることにあります。

多くの仕事ではメニューがありますが、便利屋ではお客様の困りごとがメニューです。そのため、便利屋は町の頼れるご近所さんとしての役割を果たしている。ということが出来るのです。

まずはお困り連絡は当社まで。(吉田)

暮らしのサポート ようざん TEL 027-386-2297



介護付き有料老人ホームグランツようざん



皆さんこんにちは、いかがお過ごしですか？介護付きグランツようざんの利用者の皆様は毎日元気に過ごしていらっしゃいます。

先日「スイカ割り」と「花火」を開催しました。スイカ割りは手ぬぐいで目隠しをし、両手で棒を構え「割ってやるゾ!!」と気合の入った利用者様。周りの方の「みぎ、みぎ〜」「ひだり、ひだり〜」の声に耳を傾け「エイ!!」とスイカめがけて棒を振り下ろします。当たれば歓声、外れてもアハハッと笑い声があがり、楽しい時間を過ごすことができました。

夜は、中庭で花火を鑑賞しました。一瞬の輝きや散りゆく光、色とりどりの花火に利用者様は心から楽しんでいらっしゃる様子でした。「まさかこんなキレイな花火を見られるとは思っていなかった」と感激の言葉を頂くことができ、スタッフ一同大変嬉しく思いました。

これからも、利用者様と共に笑顔ある毎日を過ごしていけるよう頑張ります!(石崎)



居宅介護支援事業所ようざん

「介護職員等ベースアップ等支援加算」について

すでに各事業所からお知らせがあったかと思いますが、臨時の介護報酬改定により、10月から新たに上記加算が加わることになりました。2月から9月までは国の補助金が支給源となり「介護職員処遇改善支援補助金」として、利用者様の負担はありませんでしたが、対象期間が過ぎた10月からは、介護報酬からの支給方式になるため、利用者様の負担が発生します。

一定条件を満たすサービス事業所が対象で、0.5%~2.4%まで業種別に加算率が決められています。馴染みの多い事業所は

訪問介護(ヘルパー)・定期巡回訪問介護看護=2.4%

デイサービス=1.1%

認知デイサービス・グループホーム=2.3%

通所リハビリ=1.0%

小規模多機能型=1.7%

老健のショートステイ=0.8% 等です

ショートステイ(生活)=1.6%

対象外は、訪問看護・福祉用具・訪問リハビリ・居宅介護支援(ケアマネ)等となります。

ここ数年、介護保険料の値上げと各々のサービスの加算の追加が多く、利用される側にとっては厳しい状況だと思います。

介護現場の職員の苦勞を考えるとありがたいのですが、安易に介護報酬から支給し、利用者様の負担に頼ることなく、国の予算の見直しをすることで何とかならないものかと思えます。今後さらに介護を必要とする人数は増大し、介護に使えるほどの年金がない人も多くなってくると思われます。机上の議論でなく現実を見据えてほしいものだと、ため息が出ました。(品田)

スーパーデイようざん栗崎



こんにちは。すっかり季節が変わり、朝晩は少し肌寒さを感じる季節となりました。体調を崩しやすい時期ですので、どうか皆様お身体ご自愛ください。

スーパーデイようざん栗崎ではにちなみ、9月も楽しいイベントがいっぱいでした。

月初めのイベントでは中秋の名月、お月見団子を作りすきと一緒に供えをしました。皆様と「十五夜お月さん」を大正琴の演奏に合わせて歌い、お団子を召し上がっていただき、楽しい時間を過ごしました♪

敬老の日では、タコ焼きやシュークリームで皆さんとお祝いをしました。ささやかではありますが、感謝を込めて利用者様へ職員手作りのお守りをプレゼントさせて頂きました。いつまでもお元気に過ごされますよう、職員一同心より願っています。

また今月は3人の利用者様がお誕生日を迎えました。お化粧をして髪をセットすると、「うわ～うれしい!!」「幸せ!!」と大変喜んで下さいました。

これからも職員一同、元気で笑顔を忘れずに皆さまのお手伝いのできたらと思っています。(渡辺)



スーパーデイようざん小埜



暑かった夏も終わり、過ごしやすい季節になりました。利用者の皆様には夏の間も毎朝笑顔で来所して頂き、厳しい夏をお元気に乗り越えられたことに安堵しています。

9月の行事は十五夜、敬老の日、お彼岸などがありました。十五夜にはお月見団子を作り、あんこやきな粉をかけて召し上がって頂きました。

実りの秋を迎え、さつま芋やかぼちゃを使ったおやつ作りも致しました。「手作りは美味しいね」と喜んで頂きました。

敬老の日にはフクロウの置き物をプレゼントさせて頂きました。フクロウは「不苦労」と漢字を当てて、招福の縁起物とも言われます。

皆様の健康とご多幸を祈念して、この日の為に職員がひとつひとつ心を込めて縫い上げました。

お彼岸には手作りのおはぎを召しあがって頂きました。利用者様は日頃から御両親や御祖父母のお話をよく聞かせて下さい。大切なお先祖様に思いを馳せて過ごして頂ければと思いました。

今月も様々なイベントを用意しています。この秋も健康に留意してスーパーデイようざん小埜での時間を楽しんで頂けたらと存じます。(最上)

ケアサポートセンターようざん石原



秋本番となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルス感染症が日本で流行し始めて4年目を迎えました。マスク生活にもすっかり慣れましたが、感染に対する不安が消えることはありません。

先月は『敬老プレゼント』と題して、利用者の皆様にコロナ禍でも笑顔で過ごして頂けるよう、絵柄マスクのプレゼントを行いました。利用者様は皆様笑顔で「きれいね～」「派手じゃないかしら」などと

おっしゃいながら喜んで頂くことができ、同時に私達もその笑顔に元気づけられました。

今月も感染症予防対策は油断することなくきっちりと行い、利用者様はもちろん職員も体調管理には十分注意して行きたいと思えます。そして安全で楽しい空間作りを心掛け、利用者様からたくさんの笑顔が頂けるよう職員一同頑張ります！（玉置）

デイサービスようざん並榎



食べ物が美味しい季節になりました。体重が気になりますがデイサービスようざん並榎で利用者様と楽しく体操を行い、現体重をキープしたいと思います。今月のイベント「敬老会」は一年の中で最も楽しみな行事の一つです。いつも優しく色々な事を教えて下さる利用者様に感謝の意を込めて職員とデュエット大会を開催しました。オープニングから笑いが絶えず「高校3年生」の曲では、なんと！大先輩への告白がありホールは大盛り上がりでした。職員もこの日の為に自主練習を重ね、最高のパフォーマンスを発揮できました。利用者様には「芸達者だね」「あー良く笑った」「楽しかった。ありがとう」と大

変喜んで頂きました。おやつレクリエーションも大盛況で職員が手作りした「たこ焼き」「三色団子」を美味しく召し上がって頂きました。これから寒い季節になり新型コロナウイルス感染症も心配ですが、利用者様とたくさん笑って免疫力をアップし、元気に過ごして参りたいと思います。（森）

ケアサポートセンターようざん大類

山々の葉が少しずつ色付き日に日に秋めいてきました。食欲の秋、読書の秋、実りの多い季節の到来。皆様、お元気で過ごしてはいかがでしょうか？

ケアサポートセンターようざん大類では、体や頭を動かすヴァリエーション豊かなレクリエーションを日々行っています。またそれと並行して、月替わりの担当が壁画づくりのプランを立て、利用者様に手伝って頂きながら様々な壁画を完成させています。最近はお来苑の度に折り鶴を作って下さる利用者様がいらっしゃり、その数は日々増えていき、そのままでは飾りきれないほどになりました。すると、いつしか色とりどりに折られた折り鶴を絵具代わりにした「折り鶴アート」が流行り始めました。大きなトウモロコシの壁画、お月見の壁画、最近ではハンバーガーの壁画にも挑戦しました。どの部分に折り鶴が使われているか、お分かりになりますか？作成中はこの鶴が何になるのか、説明してもピンと来ない方がほとんどですが、壁に飾られた壁画をご覧になると、「なるほど～」と納得されたご様子。次は何を作ろうか、毎月楽しみです。

利用者様の笑顔の為に、職員一同健康管理に留意しながら、日々努めて参りたいと思います。（清宮）



グループホームようざん八幡原



皆様こんにちは。少しずつ秋らしく過ごしやすい気候になって参りました。先日グループホームようざん八幡原は、開設3周年を迎え「3周年記念夏祭り」を開催しました。まず、お昼ご飯は寿司職人に扮した職員が、入居者様の目の前で握り寿司を作り提供しました。入居者様それぞれお好みのネタを嬉しそうに召し上がり、食の楽しみの大切さを改めて感じました。食後には、お手製のレーンを使ったペトボトルボウリングを実施。真剣にボールを見て投げる方・恥ずかし

そうにはにかみながら参加される方・大きな声を出して盛り上げて下さる方もいらして、ゲームは大盛況でした。さらに入居者様に法被を着て頂き、職員と一緒に盆踊りを踊る一場面も。いつも以上に身体を大きく動かしたり、笑顔を多く見せて下さる方もいらっやっして、とても良い時間を過ごすことができました。これからも一日一日を大切に過ごしていきたいと思ひます。(廣川)

ケアサポートセンターようざん双葉



みなさんこんにちは!ケアサポートセンターようざん双葉です。ケアサポートセンターようざん双葉では9月19日(月)の敬老の日に合わせてさやかながら敬老会を行いました。この日の為に練習を重ねてきた所長のギター演奏と、利用者様の素敵な歌に皆様も一緒に懐かしの歌を唄いました。その他に今昔〇×クイズ、リズム体操、ビンゴ大会などを行いあっといふ間の敬老会でした。これからも季節の行事を通じ、皆様と楽しい時間を作っていきたいと思ひます。

敬老会以外でも日々の機能訓練やレクリエーションでは積極的に参加して下さいます。その中でも機能訓練では、ご自分で決めたメニューを午前と午後に必ず行う方や、万歩計を使用して決めた歩数を歩く方など、個別に自発的に運動の時間を作り筋力低下の予防に取り組む方もいらっやいます。これからは安全に行える運動のメニューを今よりも充実していけるよう、新しい情報を取り入れながら機能訓練やレクリエーションに活かしていきたいと思ひます。

気温が下がりますっきり秋めいた季節になりました。気温の変化で体調を崩さぬよう、日々の利用者様の体調の管理に注意しながら、秋ならではの行事を企画して皆様とまた楽しい時間を作っていきたいと思ひます。(浦沢)



グループホームようざん



朝晩大分過ごしやすくなって来ましたが、日中はまだまだ暑い日もありますね。そのような中、グループホームようざんの皆様は毎日元気に過ごしていらっしゃいます。

先日は、利用者様がかき氷機でかき氷を作って下さいました。最初は「難しそうでなかなか上手く出来ないよ。」とおっしゃっていましたが、だんだんと慣れてきて「プロみたいですねー！」と言うと、少し照れた笑顔を見せて下さいました。「美味しいねー！」という声が飛び交い、すごく幸せな気持ちになりました。

また、グループホームようざんでは、職員がハーモニカを吹き、皆様



にはカスタネットや鈴などの楽器を持っていただき、歌を唄っています。皆様、歌がお上手で、それぞれ好きな歌があるようで楽しみの一つになっています。

今後も、気温の変化で体調を崩さないように気を付け、利用者様、職員ともに日々を楽しんでいけたらと思います。(加納)

ショートステイようざん

皆様お元気でお過ごしでしょうか？

少し前の話になりますが、ショートステイようざんでの夏のコマを紹介します。

利用者様は、テレビから流れる甲子園の高校野球を観戦をしながら「今年の群馬はどこが出場したかね」と皆様で談笑していらっしゃいました。また、少しでも利用者様に季節を感じて頂けたらと思い、壁面に花火や浴衣、金魚など夏祭りにまつわる切り絵や折り紙の作品を作り飾りました。「綺麗だね」「凄いね」とおっしゃいながら、ニコニコと微笑みを浮かべ作品に見入っていらっしゃいました。

新型コロナウイルス感染症の影響により外出レクリエーションや大きなイベントを行う事が難しく、例年とは違った様子の夏となりました。

これからも利用者様の健康管理に注意しながら、より多くの方々に楽しんで頂けるような製作やイベントを行えるよう努めていきたいと思ひます。(増谷)



ケアサポートセンターようざん



皆さんこんにちは、元気にお過ごしでしょうか？

ケアサポートセンターようざんでは毎月行っている制作で、今月はコスモスの花を作成し飾りました。利用者様が熱心に作ってくださった色とりどりの花がとてもきれいで、ホールが華やかになっています。

おやつレクリエーションや誕生日会では普段より豪華なおやつや食事に皆様笑顔で美味しいと召し上がって下さいました。召し上がることが大好きで、私が簡単に作った水羊羹などにもとても喜んで、次は何を作るのかと聞いてくださいます。何を作るか悩むこともありますが、喜んで召し上がってくださるので、作り甲斐があり嬉しい限りです。

これから段々と寒くなってきますが、体調を崩さないよう気を付けてお過ごしください。(白石)

ケアサポートセンターようざん貝沢

秋の澄み切った青空の下、運動会などの楽しい行事が盛んな季節です。子供達の元気な声が響き渡っている風景…いいですね。子供達の笑顔は高齢者の皆様も大好きです。利用者様も子供の話になるとたんに顔をほころばせていらっしゃいます。最近は人生百年時代と盛んに言われていますが、全国では30年前と比べると百歳以上の方は約20倍の9万人を越えたそうです。こちらケアサポートセンターようざん貝沢の利用者様には現在90歳以上の方が7名いらっしゃいます。そんな皆様と共通していることは、いつもニコニコしていてよく召し上がること。やはり食べる方はかくしゃくとお元気にされています。

9月はお誕生会と敬老会をしました。今年の敬老会は『めざせ！百歳』をスローガンにお一人ずつ、今までの人生を振り返っての一言を発表していただきました。「真面目に生きてきました」「望むことは何もない。今が一番よ」「結婚は21歳」「人生、早かったね」「ダンナは50代で亡くなったのよ」「私のとこは70代でした。皆様苦勞されたのですね」「職員さん、今日はありがとう」皆様発表される時はいつもとはちがう一面がみられ表情もよそゆきになります。お誕生会でも嬉しそうな九月生まれのお二人に、皆様から温かいお祝いの言葉が贈られ、美味しいプリンを召し上がっていただきました。

これからも皆様が健康で安心して過ごせるように、職員一同お手伝いができればと思っています。(栗山)



スーパーデイようざん貝沢



日頃より大変お世話になっております。今回はスーパーデイようざん貝沢の酒井が我が事業所の活動の様子をお届けいたします。

9月の一大イベントと言えば「敬老の日」ですね。利用者様全員が主役となる大切な日です。加えて、日頃の思いと感謝を伝える日でもあります。スーパーデイようざん貝沢では職員が手作りした敬老の日をお祝いするメッセージカードをお渡しし、記念写真を撮りました。やはり「お祝い」と名の付くものは嬉しいもので、皆様本当に素敵な笑顔を見せて下さいました。

この素敵な笑顔これからもずっと側で見ていたい…そう思わせてくれる最高のスマイルを頂きました☆明日からもこの笑顔の為に頑張ります!! (酒井)



🍌 ケアサポートセンターようざん栗崎

皆さんこんにちは。秋も深まる中、朝晩の寒さを感じるようになってきました。ケアサポートセンターようざん栗崎でも秋を楽しみながら毎日を過ごしています。青く澄み切った青空の下、上毛三山や浅間山を眺めながらする散歩は、時の経つのを忘れてしまいそうになるほど美しいです。ケアサポートセンターようざん栗崎では、利用者様の誕生会で、その方のプロフィールをご紹介しますのですが、事前に職員が若い頃のお話を伺うと、可愛い女性の利用者様が、昔はバイクに乗っていた、などという話を伺うことができたりと、意外な一面を知ることができます。

おやつレクリエーションでは、利用者様とフルーツ白玉を作りました。さすが料理の大先輩は違います、あっという間に白玉を均等に丸めて、職員の出る幕なしでした。味のほうも美味しく大変好評でした。

これからクリスマス、年末年始と、楽しい思い出がまた増えていくことでしょう。まだまだマスクからは解放されそうもありませんが、マスクの下はいつも笑顔で過ごしていきたいと思います。(和田)



🍌 デイサービスぽから



皆様、こんにちは！デイサービスぽからの清水です！年齢のためか、なかなか蓄積された疲れが解消されない日々が続いています。

さて、デイサービスぽからでは利用者様に喜んで頂けるよう、様々なイベントを考え提供させて頂いていますが、今回は、コロナ対策万全の下『ぽからカラオケ大会』を開催致しました。歌の大好きな利用者様も多く、開催の1週間程前から当日歌う曲の選曲を熱心にする方や、「早く来週にならないかしら?」「上手に歌えるかしら?」など、開催前から大盛り上がり状態?でした。



当日も、ぽから専属(看護師)歌手による歌謡ショーもあり、今までにない程の盛り上がりでした。

今後も、利用者様に喜んで頂けるイベントを企画、開催し笑顔の絶えない『デイサービスぽから』、楽しい『デイサービスぽから』を職員一同で盛り上げていきたいと思っています。(清水)

🍌 特別養護老人ホームモデラート



秋に突入したという事で、嬉しい気持ち半分ちょっと悲しい気持ち半分で過ごしています鈴木です。なんだか!それは私事ではありますが、実は30歳の誕生日を迎えました。パチパチ☆気持ち的には永遠の20歳なんですけどね。若者に負けず頑張っていきたいですね。秋は美味しいものがたくさんあるので健康にも気を配りたいです。

9月は敬老の日がありましたね。人生の大先輩である利用者様にはもちろんのこと、祖父母や両親など大切な人に日頃の感謝の気持ちを込めて「いつもありがとう」「これからも元気でいてね」等と伝えることができたいでしょうか。照れくさい気もしますが、いつか言おうなんて考えず伝えられる時に思いを伝えるべきだと私は思います。電話したりメッセージやお花をプレゼントしたり、どんな形でも喜んでくれるはずです。利用者様も笑顔で敬老の日を迎えることができました。これからも笑顔溢れる日々を一緒にゆっくりと過ごしていけたらと思います。(鈴木)

グループホームようざん倉賀野



雲ひとつない澄み切った空の下、何をするにも心地よく感じられる好季節となりました。皆様、いかがお過ごしでしょうか？

9月10日は十五夜ということで、9月のおやつレクリエーションに月見団子を作りました。十五夜のお月見が広まったのは『平安時代』とのことです。当時の貴族達は、月を眺めながらお酒を飲んだり、船の上で詩歌や管弦を楽しんでいたそうです。そしてお月見は美しい月を眺めるだけではありません。月に収穫を感謝し、月に見立てた物や収穫物をお供える風習があります。グループホームようざん倉賀野ではお月見団子をおやつに召し上がって頂いた為『月』は見えませんが、入居者様皆様は『美味しいね』『甘さが丁度いいね』『今夜は月が綺麗に見えるといいね♪』等、口々に話していって下さいました。



また9月といえば『敬老の日』ですね。『敬老の日』の花飾りの制作では、入居者様お一人お一人にお好きな花を選んで頂きました。皆様『この色いいね』『お花が綺麗だから、どれにしようか迷うね。』等お話をしながらお花を手にとって楽しそうに選び、花飾りが完成すると『綺麗だね♪』と笑顔で喜んで下さいました。

これからも季節の行事を取り入れながら、入居者様お一人お一人に移り変わる季節を楽しんで頂けたらと思います。

灯火親しむ秋ではありますが、体調を崩さぬようお体を大切にお過ごし下さい。皆様にとって実り多き秋となりますように…。(大森)

ケアサポートセンターようざん中居



皆様、いかがお過ごしでしょうか？秋になって、朝晩涼しくなってきましたね。

今回、ケアサポートセンターようざん中居では、敬老会を行い利用者様と交流しました。

利用者様同士、会話ははずみ楽しんでいらっしゃいました。職員からは、敬老会の意味や還暦など長寿のお祝いについての豆知識を話しました。すると利用者様は、「知らなかった～」「そうだったんだ！」など感心していらっしゃいました。また、利用者様からも沢山のことを教えて頂き職員も初めて知る事ばかりでした。そして、利用者様お一人お一人に感謝状を制作しお渡しさせて頂きました。「とてもうれしい」「作ってくれてありがとう」など感謝の言葉を頂き沢山の笑顔を見ることが出来ました。中には「感動した。こんな立派なものが貰えるなんて」と涙を流す利用者様もいらっしゃって、敬老会を開いて良かったと感じました。今後も、利用者様に笑顔で楽しんで頂けるようなレクリエーションを考えていきたいと思っております。

朝晩の冷え込みで体調など崩さないように皆様お気を付け下さい。職員一同、笑顔で元気に頑張っていきます！(反町)

🐝 ケアサポートセンターようざん並榎

蝉の情熱的な鳴き声から鈴虫の優しい音色へ変わり始め、それと共に長かった夏が終わり待望の秋が訪れました。朝晩は肌寒さを感じるようになり、それに伴って日没が早くなったりと季節の移ろいを感じる今日この頃です。体調を崩しやすい時期なので体調管理には十分留意して頂きたいと思います。

さてさて毎年の事ですが「秋」と言えば…運動の秋に食欲の秋がやってまいりました。梨♪柿♪栗♪さつまいも♪新米♪秋刀魚♪松茸♪…その他にもとにかく美味しいものがたくさん季節です♡毎年、ケアサポートセンターようざん並榎では職員から栗のお裾分けがあり、その栗を使用し美味しい栗ご飯を作って利用者様に秋を感じて頂いています。

そして、美味しいものをたくさん食べた後は…運動も！コロナ禍ではありますが、今年もやります。「秋の大運動会」！！運動会の様子は次回にお伝え出来ればと思います。乞うご期待！（菅谷）



🎃 グループホームようざん栗崎第2

この所、朝晩だいぶ涼しくなり、日中も少しずつ秋の気配を感じるようになりました。利用者様に「秋と言えば何を思いつきますか？」と尋ねたところ十五夜、コスモス、運動会などがあがりました。ぶどう、栗、さつまいもなど食べ物ばかり浮かんでしまうのは私だけでしょうか（*´艸｀）。そこで利用者様がおっしゃって下さった十五夜とコスモスをモチーフに壁飾りを製作しました。その素晴らしい出来栄は、まさに「芸術の秋」を感じさせるものでした。

そして、いつもはケーキなどスイーツでお祝することが多い毎月恒例のお誕生日会ですが、今回はご家族の方がケーキの差し入れをしてくださいました。そんな時、ふと今月誕生日を迎える利用者様が七夕の短冊に「ラーメンと餃子を食べに行きたい」と書いていたことを思い出しました。なかなか外食もできないため、みんなでラーメンと餃子を作ることにしました。ちょっと変わった誕生日会になりましたが、「おいしいね」「楽しいね」と皆様とても喜んで下さいました。

涼しくなってきたので散歩に出かけたり、体操をして出来るだけ体を動かしたりと、日々健やかに過ごせるよう努力していきたいと思えます。（市村）



🐝 特別養護老人ホームアダージオ



秋空が高く澄み渡り、秋の訪れを感じる季節となりました。秋らしさが増していく10月は夏から秋へと移ろう季節です。台風や長雨は恵みの雨となり、やがて実りの秋を迎えおいしい味覚が楽しめるようになります。

そんな中、特別養護老人ホームアダージオでは先月、利用者様に日頃の感謝を込めて、敬老会を行いました。敬老会では、お一人お一人にお手製のカードをお渡ししてお祝いさせていただきました。カードをお渡した時の利用者様の嬉しそうな素敵な笑顔に心が和み、ほっこりとした気持ちになりました。

また今月は運動会のイベントもあります。こちらも皆様に楽しんでいただけるよう頑張っていきたいと思っています。まだまだコロナ禍で大変ですが、利用者様の体調管理に気を付け、これからも皆様に健やかに楽しい毎日をお過ごしいただけますように職員一同、尽力していく次第です。今後ともよろしくお願いたします。（佐藤）

グループホームようざん飯塚

皆さんこんにちは。過ごしやすい季節になってきましたね。散歩に出ると気持ちのいい陽気で、空気がおいしく、気分転換になります。施設の玄関に置いてある植物の鉢植えが増えて、にぎやかになりました。緑の匂いが気持ちいいです。グループホームようざん飯塚でも利用者様と一緒に季節を感じ、楽しんでいます。今月も恒例の食事レクリエーションを行いました。今回のランチレクリエーションのメイン料理は「手作りハンバーグ」です。季節の変わり目ということで、スタミナの付く料理がいいとのお声に応え、利用者様にも協力していただき、手作りのハンバーグを作りました。かき卵汁とフルーツヨーグルトも添えて、完成です。ハンバーグは柔らかくて、利用者様に大好評でした。盛り付けも見栄えよくきれいにできて、「彩りがきれい」「ヨーグルトも美味しかったよ」と利用者様から喜んで頂くことが出来ました。おやつレクリエーションでは9月生まれの利用者様のお祝いに「フルーツソフト」を作りました。カップにフルーツを盛り付け、その上に小さいソフトクリームをのせたものです。フルーツはピオーネとシャインマスカットをご用意しました。緑と紫のコントラストがとてもきれいなデザートが出来上がりました。利用者様も秋の味覚を楽しそうに堪能し「おいしかったよ」と喜んで頂けました。また、ご家族から立派な梨やぶどうを頂き、食欲の秋に美味しい果物をたくさん召し上がっていただくことが出来ました。

季節の変わり目で、体調を崩しやすい時期でもありますので、利用者様と一緒に健康に気を付けて過ごしていきたいと思います。(飯塚)



スーパーデイようざん双葉



皆様こんにちは。朝晩は涼しくなり、秋を感じられるようになりました。スーパーデイようざん双葉の利用者様と職員は、感染症にもかかわらず笑顔で元気に過ごしています。

9月は1名のお誕生日会がありました。手作りケーキと色紙でお祝いし「ありがとう」と笑顔のお返しを頂きました。

敬老の日イベントでは、日ごろの感謝の気持ちと健康・長寿の願いを込めて、手作りの写真入り壁掛けをお渡し、スーパーデイようざん双葉恒例(?)の職員によるオカリナで、「ふるさと」や「夕焼け小焼け」など懐かしい曲を演奏しました。利用者様も一緒に歌ってくださり、「いい歌だね」「良かったよ」と楽しい時間を過ごすことが出来ました。

おやつレクリエーションでは、お月見に「手作り団子」を提供し、秋分の日には餡子ときな粉、黒ゴマの、三色おはぎを作りました。「昔は良く作ったよ」「ゴマのおはぎも美味しいよ」と会話も進み、懐かしみながら楽しい時間を過ごしました。

これからも季節を感じるレクリエーションを提供し、利用者様が笑顔で楽しく、安心、安全で過ごせますよう努めてまいります。(三村)



ケアサポートセンターようざん藤塚



朝夕涼しく過ごしやすい季節になりましたが皆さんいかがお過ごしですか?ケアサポートセンターようざん藤塚の利用者様は皆様とても元気にお過ごしです。

皆様、歌がお好きで歌集を一冊歌い終わると違うのはないの?と2冊、3冊と歌っています。

秋といえばコスモス!!「咲いているかドライブしながら見に行きましょう」と、鼻高展望花の丘へ向かうと、コスモスが満開でした。利用者様は「うわあ~キレイ!満開だよ」と笑顔いっぱい。「私お花が大好きだから一日中居たいくらい」ととても嬉しそうでした。

「敬老の日」のお祝いに職員がホットケーキにフルーツをのせ、利用者様に召し上がって頂き、フォトフレームをプレゼントさせて頂きました。皆様甘いものが好きなので「美味しい 美味しい」とペロツと召し上がって下さいました。

施設で最高齢97歳の利用者様はいつも元気いっぱい、職員や利用者様や職員にパワーを下さいます。いつまでもお元気でいてほしいです。

産休に入った職員が無事に出産しました。職員一同、元気な赤ちゃんに会えるのを楽しみに、育児に頑張って下さいとエールを送ります。

季節の変わり目で体調を崩しやすい時期ですので、皆さんカゼなどひかないように気をつけて下さい。新型コロナウイルスの感染にも十分気を付けて手洗い、うがい、消毒を行っていききたいと思います。(大塚)

特別養護老人ホームアンダンテ



みなさん、こんにちは(✿◡◡)♡

秋晴れの日中は暖かく朝夕は冷え込み、寒暖の差を感じるこの頃、いかがお過ごしでしょうか?

特別養護老人ホームアンダンテでは、長いコロナ禍でイベントもできないことが多くなりました。

9月は身近なことから、日常行事を楽しんでいただきました。9月10日は見事な「中秋の名月」でした。秋の夜長、眠れない利用者様と「しあわせと健康」を願い十五夜の月に祈りました…きっと願いは叶うことでしょう。また、今年の敬老の日は9月19日でした。ユニット毎に、それぞれの持ち味と工夫で敬老会を開催しました。「多年にわたり社会に尽くしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う会」として…記念写真アルバムのプレゼントとケーキでお祝いをしました。特別養護老人

ホームアンダンテの長寿番付は次の通りです。105歳・102歳・100歳・99歳・98歳・96歳(2名)・95歳(3名)・と95歳以上の方が10名いらっしゃいます。皆様、ご長寿でこれからも益々お元気で過ごされますように…

安全安心安楽な日々の為に、職員一同多職種連携してまいります。(佐藤)

ケアサポートセンターようざん飯塚



朝晩肌寒い日が多くなりましたが、皆様如何お過ごしでしょうか？ケアサポートセンターようざん飯塚では、毎日利用者様や職員の大きな笑い声がホールいっぱいに響いています。

さて、今月の制作レクリエーションでは、コスモスの壁画作りを行いました。職員が折り紙で型を作って切り、出来上がった沢山のコスモスを利用者様が壁一面に貼り付ける共同作業により完成!!「キレイだねー」と皆様が笑顔でおっしゃっていました。

また、「敬老の日」は、利用者様お一人お一人の笑顔の写真を撮り、職員が心を込めて作ったお祝いのカードを全員にお渡しさせていただきました。イベントでは、おやつレクリエーションとして、「あんこのおはぎ」と、ようざん飯塚敷地内で収穫した枝豆の「ずんだ餅」を、利用者様と楽しく作り、ご満足いただくことができました。

ようざんの農園においては、トマト、きゅうり、なす、トウモロコシといった夏野菜の収穫も終わり、すっかり秋の作物に様変わり。大根、白菜、さつまいも。今から利用者様と一緒に収穫が楽しみです(^o^)



次は、秋の運動会を予定しています。利用者様に楽しんで頂ける様、競技を企画しています。楽しみにして下されいね。

これからも感染対策には万全を期し、『たくさん食べて、たくさん動いて』元気いっぱい笑顔で日々楽しい時間を過ごしていただけるよう心がけていきたいと思ひます。(清水)

ケアサポートセンターようざん小埜



こんにちは、ケアサポートセンターようざん小埜の高橋かほるです。9月に実施したレクリエーションについて紹介したいと思います。

まずはお月見です。水ようかんを柔らかめに作りトッピングして提供させていただきました。また職員と一緒に記念写真を撮らせていただきました。みなさん笑顔で良い写真が撮れました。

9月の中旬にはバーベキューを開催しました。新型コロナウイルス感染症予防を考慮し、職員が焼いた野菜やお肉をお弁当に詰めて提供しました。焼きたての野菜やお肉は、とても美味しくみなさん完食されていて、こちらも頑張って準備した甲斐がありました。

敬老の日のイベントでは、祝い膳を作り提供致しました。天ぷらやちらし寿司、筑前煮とお吸い物。ひとつひとつ丁寧に作りました。利用者様からは「お店で食べるみたい!」「見た目が綺麗」などお褒めの言葉をいただき、職員としても嬉しい限りです。

10月も利用者様に楽しんでいただけるレクリエーションを考えていきたいと思ひます。これからもケアサポートセンターようざん小埜をよろしくお願ひいたします。(高橋)



グループホームようざん栗崎



ひと雨ごとに秋も深まってまいりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。グループホームようざん栗崎では、この夏、コロナ禍でレクリエーションを制限されてしまった事もあり、利用者様と楽しく過ごしている様子をささやかですが紹介させていただきます。

8月生まれの利用者様のお誕生会をしました。書き物が好きな真面目な方なので、ノートとボールペンのセットをプレゼントすると「ありがとうございます。」と、とても嬉しそうでした。ミニタルトをクリームとフルーツたっぷりに豪華に盛り付けると、「お、すごいね!」とご本人。「おいしいね」と他の利用者様もほおぼり和やかに開催することが出来ました。9月に入ると、おやつレクリエーションでは、季節の果物『梨』を召し上げて頂きました。新しく入所された利用者様が剥いてくださり、そのテーブルに集まった利用者様方が「初物だね」「おいしいね～」「秋を感じるね」など楽しいおしゃべりに花が咲きました。『製作レクリエーション』では、秋を感じるトンボや柿など色々紙工作をして、キノコには利用者様が可愛い模様や色を付けて下さり、壁一面に貼り付け賑やかになりました。

また、広報高崎に載っている『川柳 おらほうの言葉』のコーナーに利用者様が何点か作品を作り、応募する事になりました。皆で結果が



待ち遠しいです。『敬老の日』の御祝いでは、益々のご健勝を祝うメッセージカードのプレゼントを、お一人お一人にお渡しすると、とても喜んで下さいました。お写真を撮らせて頂くと、カメラに向かって笑顔の方、ちょっと照れてしまう方など様々な表情を見せて下さいました。

コロナ禍に負けず、これからも利用者様と共にグループホームようざん栗崎を、「元気いっぱい笑顔たくさん」で盛り上げて行こうと思います。(井上)

ケアサポートセンターようざん倉賀野



ケアサポートセンターようざん倉賀野の植井です。

ようやく朝晩過ごしやすくなりました。あつと言う間に秋の気配を感じられるようになり、虫の音が賑やかになって来ました。9月のケアサポートセンターようざん倉賀野では敬老会を開催し、恒例のご長寿クイズで盛り上がり、笑い声がホール内に響きわたりました。職員参加の手品では、不思議そうに覗きこんでいらっやいました。また職員全員参加の踊りに途中から利用者様も加わり大変盛り上がりました。敬老のプレゼントをお渡しする際には利用者様が涙ぐむ場面もありました。敬老会に来られなかった利用者様にもご自宅を訪問した際にお渡しするとありがとう!と喜んで下さいました。大成功に終わる

ことが出来たのも担当の職員が色々試行錯誤を重ね、考えたり、小道具を作ったりと、陰の努力の賜物です。

これからも、体調管理に気を付けながら、ホッとする時間・空間を皆様にお届けできるよう、利用者様が笑顔でいられるような介護ができるように頑張っていきたいと思います。(植井)

ショートステイようざん並榎



皆様こんにちは！ショートステイようざん並榎です！寒暖差が厳しく体調管理が難しい今日この頃、いかがお過ごしでしょうか？

ショートステイようざん並榎では、利用者様の体調を第一に、誕生日レクリエーションや食事レクリエーションなど、利用者様に楽しんで頂ける行事を随時企画・実施しています。今回は、頭を使ったものや体を使ったレクリエーションについてご報告させていただきます。

まず、室内では、国旗合わせや数字合わせなど頭を使ったレクリエーションを行いました。利用者様は、時間を忘れるほど熱中して行っている様子でした。年齢を重ねてからも、何かに熱中できることがあるということは素敵だと感じるとともに、利用者様一人一人にあったレクリエーションを実施していきたいと思いました。また、体を使ったレクリエーションでは、職員オリジナルの体操を行ったり、利用者様と散歩にでかけたりしました。散歩中、室内では見ることのない



素敵なお顔を笑顔の利用者様と季節を感じる事ができました。コロナ禍や天候次第でなかなか外出できていない現状、利用者様に季節を感じていただけるよう、室内でできるレクリエーションを企画することの必要性を改めて感じました。

これからは、『実りの秋』、『食欲の秋』など本格的なシーズンを迎えます。旬の野菜や果物を使って、食から季節を感じていただきたいと考えているので、食事レクリエーションを楽しみにしていただければと思っています。

ショートステイようざん並榎では、利用者様の体調管理は勿論のこと、我々職員も感染予防に細心の注意を払い体調管理に努め、利用者様のケアに取り組ませていただければと思っています。今後ともよろしくお願い致します。(大河原)

スーパーデイようざん石原



皆様こんにちは！10月に入り徐々に秋めいて来ましたね。さて今回は、スーパーデイようざん石原で、日頃の感謝の気持ちを込めて9月に催した『敬老会』についてご紹介させていただきます。

今年の職員の出し物は、花笠踊り&マジックショー！女性職員が利用者様に着付けをしていただいた色鮮やかな衣装を身にまとい、花笠音頭に合わせて華麗(?)な踊りを披露しました。それに合わせて利用者様も一緒になって踊ったり、記念撮影をしたりして、楽しんで頂きました。踊りの合間には「ヤッショーマカショ、シャンシャンシャン♪」と合いの手が入り盛り上がりしました。

マジックショーでは「チャララララ〜♪」と定番のBGMに合わせて、怪しげなマジシャンが登場！スプーン曲げやトランプマジックを披露すると「わあーすごい！」「あら、不思議?!」との驚きの声上がり拍手喝采！こちら也大いに盛り上がりました。

余興の後は、クリームあんみつを召し上げて頂きお開きとなりました。また来年をご期待ください！

これからますます朝晩の気温が下がってきますので、体調を崩さぬようご自愛ください。それではまた！（内田）



ケアサポートセンターようざん 事業所案内

所在地	提供サービス	事業所名	電話番号	FAX
高崎市 上並榎町 1180	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん	027-386-6643	027-387-0310
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん並榎	027-386-5843	027-387-0310
	グループホーム	グループホームようざん	027-362-0300	027-362-0036
	請求事務	本部事務所	027-362-0300	027-362-0036
高崎市中並榎町 1164-1	デイサービス	デイサービスようざん並榎	027-362-4373	027-329-6648
	ショートステイ	ショートステイようざん並榎	027-329-6643	027-329-6648
高崎市中並榎町 1182	居宅介護支援事業所	居宅介護支援事業所ようざん	027-329-5443	027-388-9144
	高崎市地域包括支援センター	高齢者あんしんセンターようざん なみえ	027-388-9143	027-388-9144
高崎市栗崎町 141-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん栗崎	027-353-4393	027-353-4392
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん栗崎	027-350-9981	027-353-4392
	ショートステイ	ショートステイようざん	027-386-8643	027-386-8644
	グループホーム	グループホームようざん栗崎	027-381-8283	027-381-5050
	グループホーム	グループホームようざん栗崎第2	027-384-2929	027-384-2989
高崎市貝沢町 1492-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん貝沢	027-386-5043	027-386-5044
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん貝沢	027-386-5143	027-386-5044
高崎市双葉町 22-9	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん双葉	027-386-9943	027-386-9843
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん双葉	027-386-9743	027-386-9843
高崎市石原町 4516-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん石原	027-381-6743	027-381-6943
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん石原	027-381-6843	027-381-6943
高崎市飯塚町 1030-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん飯塚	027-381-6812	027-381-6544
	グループホーム	グループホームようざん飯塚	027-381-6543	027-381-6544
	定期巡回・随時対応型訪問介護	キュアステーションようざん	027-381-6136	027-381-6294
	訪問看護	訪問看護 ケアサポートセンターようざん	027-381-8511	027-381-6294
	デイサービス	デイサービス プランドールようざん	027-381-6429	027-381-6294
	サービス付高齢者住宅	ナーシングホームようざん	027-381-6457	027-381-6294
高崎市倉賀野町 2191-1	グループホーム	グループホームようざん倉賀野	027-329-5743	027-329-5843
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん倉賀野	027-387-0043	027-387-0343
高崎市中中居町 557-2	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん中居	027-386-8043	027-386-8143
高崎市中小埜町 1052	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん小埜	027-386-4343	027-386-4443
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん小埜	027-386-4143	027-386-4443
高崎市綿貫町 750-1	デイサービス	デイサービスぽから	027-386-5776	027-381-6043
高崎市八幡町 768-1	特別養護老人ホーム	アンダンテ	027-395-7077	027-395-7078
	ショートステイ	アンダンテ	027-395-7077	027-395-7078
高崎市藤塚町 324-2	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん藤塚	027-395-5543	027-395-5544
高崎市八幡原町 1009-30	特別養護老人ホーム	モデラート	027-386-6255	027-386-6245
	ショートステイ	モデラート	027-386-6255	027-386-6245
高崎市八幡原町 1009-31	特別養護老人ホーム	アダージョ	027-386-2117	027-386-2568
	ショートステイ	アダージョ	027-386-2117	027-386-2568
高崎市八幡原町 1009-35	介護付き有料老人ホーム	グランツようざん	027-395-4043	027-395-0643
	配食サービス	配食センターぽから	027-388-1343	027-388-8743
	グループホーム	グループホームようざん八幡原	027-395-4911	027-395-4910
高崎市柴崎町 1160-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん大類	027-386-8604	027-386-8605
高崎市大橋町 104-10	生活支援サービス 便利屋さん	暮らしのサポートようざん	027-386-2297	027-386-5177

お問い合わせは、右記フリーダイヤルまで  **0120-43-6541** ようざん で 老 後 良 い

お急ぎの相談は、**090-6046-2055** 堀江までお願いします。